



今村 弘志  
公明党

## AED（自動体外式除細動器）設置について

●今村弘志議員  
本市では、公共施設などにAEDの設置が進んでいるが、利用できるのは平日の昼間の時間帯が多く、夜間及び休日は施設が施錠されているため、利用できない場合がある。

そこで、コンビニエンスストアにAEDを設置することにより、昼夜24時間利用が可能になり、救命率の向上と、市民に安心感を与える効果も期待できると考えるが、いかがか。

また、AEDの設置場所については、入り口などに表示はあるものの、どこに設置してあるかわかりづらいと考える。いざというとき、誰にでもわかるように周知をする表示もあわせて必要であると考えるが、所見を伺う。

### ◎健康福祉部長

本市のAEDは、小・中学校を含む公共施設には合計41台が設置されている。また、医療機関や金融機関などの民間施設にも43台が設置されている。

利便性の高い場所に設置されることにより、深夜においても迅速な救命処置体制が確立できるとともに、救命率

の向上が期待できるものと考えている。

また、設置場所の表示については、施設の入り口や窓口付近にAEDが設置されている旨を伝えるステッカーなどを貼り表示をしているほか、設置場所までの順路なども掲示するなど、来訪する利用者が把握できるよう、創意工夫が図られている。

各施設において、AEDの表示状況をはじめ適切な管理などについて改めて周知徹底を図っていく。



AED（自動体外式除細動器）

### その他の質問項目

- 教育問題について
- 志木市活性化の取り組みについて
- 投票率向上の取り組みについて



吉川 義郎  
公明党

## 「視覚障がい者」に対する環境整備について

### ●吉川義郎議員

視覚障がい者が駅のホームから転落したり、列車と接触したりする事故が全国で多く発生している。志木市においても多くの駅利用者の安全確保、視覚障がい者の方々や目が悪くなった高齢者を守るため、志木駅・柳瀬川駅にホームドアなどを設置するよう、東武鉄道などの鉄道事業者と協議を行い、早期設置すべきであると思うが、所見を伺う。

また、視覚障がい者のために、駅周辺の点字ブロックの整備を促進すべきであると思うが、いかがか。

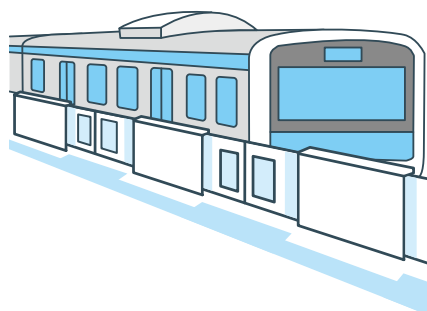
### ◎都市整備部長

駅ホームにおける転落防止対策については、東武東上線の沿線市町と東武鉄道株式会社で構成をしている東武東上線改善対策協議会において、東武鉄道株式会社に要望しているところである。

志木駅は、1日の平均乗降人員が10万人を超えており、東武鉄道株式会社でも順次ホームドアを設置していく計画と伺っていることから、志木駅にも早期に設置が図られるよう機を捉え

て東武鉄道株式会社へ要望していく。

また、柳瀬川駅については今年度、東武鉄道株式会社において、内方線つき点字ブロックの設置工事を実施する予定となっている。柳瀬川駅前交番から柳瀬川図書館まで、点字ブロックを今年度中に設置する。



### その他の質問項目

- 「コンビニ健診」の推進で生活習慣病予防を促進することについて
- 「被災者支援システム」の活用について
- 「地方税に係る納税緩和制度」について



穂坂 泰

しきの会・維新

誰もが安心して暮らせる  
環境づくりについて

### ●穂坂泰議員

高齢者や子どもなども多く通行する、中宗岡1丁目市道第2117号線とせせらぎの小径こみちの交差点は、交通事故が多く発生して危険な箇所となっている。周囲の方々からも危険箇所を何とかしてほしい、そのような声が多く聞こえる。重大な事故などが起きる前に、信号機の設置、イメージランプなどでさらなる運転者へのアピールなど対策を講じていただきたいと思う。

◎都市整備部長  
当該交差点については、これまでに、視覚的に車道を狭く見せる外側線の設置をはじめ、イメージランプや注意看板の設置、さらに交差点内の路面標示や自発光停止線びょうの設置など交通安全対策に努めてきたところである。あわせて、信号機の設置についても、公安委員会へ継続して要望を行っているところである。



中宗岡1丁目市道2117号線とせせらぎの小径の交差点

今後は、これまでに実施してきた交通安全対策の効果を検証するとともに、せせらぎの小径と交差する市道第2117号線にせせらぎの小径が優先道路である旨の路面標示を設置していく。また、見通しの確保については、年間2回の樹木剪定を引き続き実施し、今後も継続してせせらぎの小径の交通安全対策に取り組んでいく。

### その他の質問項目

●よりよい教育環境・子育て環境づくりについて

●さらに魅力溢れる志木市していくために



天田いづみ

リベラル市民21

子育て支援について

### ●天田いづみ議員

児童虐待の対応件数が増加している中、志木市における虐待の状況と児童虐待の発生予防、発生時の迅速かつ的確な対応を図ることを目的とした拠点の整備が求められているが、体制づくりについて伺う。

昨年の10月に、児童発達相談センターが設置されたが、現状と、継続した支援の実施について伺う。

以前、一般質問において、子育て世帯包括支援センターを整備していくと答弁があったが、市は今後どのような方向性で進めていくのか伺う。

### ◎健康福祉部長

本市の児童虐待に関する対応実人数については、平成27年度は175人、今年度は8月の時点で135人である。今後も、妊娠や子育ての不安など、児童虐待のリスクの早期発見に努めるとともに、虐待発生時には迅速かつ的確な対応がとれるよう連携体制の強化に取り組んでいく。

児童発達相談センターでは、保育園などに出向いての巡回相談などを中心

に実施しており、発達障がいのある早期発見とともに、発達段階に応じた支援を行っている。今後はさらなる周知を図り、関係機関との連携をさらに強化しながら、一貫した支援体制の充実に努めていく。

子育て世代包括支援センターについては、平成29年4月から市町村での設置が法定化された。妊娠届の受け付け時から、全ての妊産婦に対して個別面接などを行い、必要な支援を提供するシステムができ、安心して子どもを生み育てることができる環境づくりにもつながると考える。平成29年度の開始をめざし、運営方法や体制整備など準備を進めていく。



### その他の質問項目

●地域包括ケアシステムの構築について





多田 光宏

NHKから  
国民を守る党

## ●多田光宏議員

市民体育館のトレーニングルームは、トレーニング機器が充実しているが、空調が設置されていない。夏季は熱中症になる可能性が高くなるなど、非常に危険な環境と考える。今の時代、公共施設には空調が設置されているのは、当然だと考えるが、空調を設置できないか伺う。

また、1600円で2時間までの利用ができ、民間のスポーツジムや近隣自治体の体育館などと比較しても、この料金は安いと考える。

しかし、料金体系として1つのプランしかないというのは、継続的に利用している利用者にとっては不便に感じることだと思ふ。回数券や定期利用の導入ができないか伺う。

## ◎教育政策部長

市民体育館については、老朽化が進んでいることから、施設の現状を見定めながら施設修繕を実施している。1階ホールの空調も、改修の必要性があることから、トレーニングルーム単独での空調設置ではなく、一体的に改修

## 志木市民体育館のトレーニングルームについて

を行えるよう、適切な施設整備を実施していきたいと考えている。

また、利用料金については、施設の面積に利用時間や1平方メートル当たりの所要経費を乗じて設定しており、低廉な料金から多くの方にご利用いただいている。利用者の利便性の向上については、電子マネーによる決済を導入して、積極的に活用していただくよう周知していく。



市民体育館

## その他の質問項目

## ●選挙行政について

●法律相談などの土日実施について

●「広報Shiki」の配布状況について

## ●安藤圭介議員



安藤 圭介

しきの会・維新

本市では、地域づくりを兼ねた、いろは百歳体操や、いろは健康ポイント事業などが実施されている。この2つの事業の高齢者の皆様の反響について伺う。この事業により地域の皆様の健康寿命を延ばすことにもなり、医療費の削減といった問題の解決策になると考える。

また、さまざまな高齢者への健康増進を図るための活動が大切だと思つているが、医療費削減効果などは実際にしているものなのか伺う。

## ◎健康福祉部長

いろは百歳体操は、住民同士の交流や地域での見守りにもつながっており、効果が介護予防や介護給付費の抑制のみならず、高齢者の医療費削減にもつながるものと認識している。

また、いろは健康ポイント事業はポイント数に応じて地域商品券と交換できる事業で、9月1日現在、約1,700人が参加している。このうち、65歳以上の高齢者は全体のおよそ6割を占めており、高齢者の健康増進にも

## 志木市における医療費削減と高齢者の健康増進について

大きく寄与している。

医療費への影響については、平成27年度実績において、半年間で1人当たり約1万5,000円の医療費の削減効果があり、特に糖尿病などの慢性疾患を持つ人の医療費が削減したという成果が出ていることから、今後もこの事業を継続的に実施していくことにより、市民の健康寿命の延伸と医療費の適正化につながるものと考えている。



「あるこう!かざすくん」に、歩数計をかざすと、いろは健康ポイントが貯められます

## その他の質問項目

## ●災害時の避難対策について

●投票率の向上について

●野鳥との共生生活について

●市内全域の桜の保全について



池ノ内秀夫  
しきの会・維新

### 市道、あきはね通りの歩道幅員整備について

い、歩行空間を2メートル以上確保し、人命優先歩道に整備すべき時代と考えるが、副市長の見解を聞く。

#### ◎副市長

過日、あきはね通りを現地確認したが、ご指摘のとおり幅員が狭隘となり、自転車と歩行者のすれ違いには危険が伴う状況も見受けられ、改善の必要性があると考えます。まずは、歩道の幅員の確保を図るため、この剪定は速やかに実施する。

また、ノルディック・ポールウォーキングコースなど、市内の既存歩道の段差解消、平坦人性や有効幅員確保も課題と捉えています。

平成29年度、新たに歩道の快適化計画を策定し、あきはね通りをこの計画に位置付け、市民の誰もが安心して歩きやすい歩道改修を進めていく。



あきはね通り（剪定後の歩道の植栽）



鈴木 潔  
しきの会・維新

### 観光資源について

いづくりとなり、文化の醸成につながる大変意義あるものと考えている。

今後、地域の理解をいただき、そしてまた市民力を生かした実行委員会の立ち上げや観光協会にもご協力をいただき、市制施行50周年の節目の年に向け、新たなみこしパレードの可能性について議論を始めていきたいと考えている。

#### ◎鈴木潔議員

今年も天候にも恵まれ、各地域ではそれぞれ工夫が凝らされた、伝統あるみこし渡御が行われ、若者はそろいはんてんを着て汗にまみれ一つになり、担いでいた。

地域ではそれぞれの伝統を守り、みこし渡御を行うことよって、一層きずなが深まり、よりよい地域づくりができるようになる。

若者から、何とか志木市内のみこしを一堂に集め、披露する場を設けてもらえないかとの意見が多くあった。一堂に集めて披露するには観光協会などの様々な関連団体の力が必要であると考えているが、市長のご所見を伺いたい。

#### ◎市長

本市では平成12年度に市制施行30年の記念イベントとして、市内のみこし5基に館の水川神社にある1基を加え、総勢6基のみこしが参集し、みこしパレードが行われ、大変な盛り上がりを見せたところである。

みこしは、地域の祭りを盛り上げ、見物客や多くの市民を魅了し、にぎわ



みこし渡御の様子。市内各所で行われる志木市の夏祭りは、多くの人でにぎわいます

#### その他の質問項目

- 災害時の避難所について
- 社会教育関係団体運営費補助金について





岡島 貴弘  
こころざしの会

### 災害発生時の情報発信について

●岡島貴弘議員  
台風9号の際、本市での情報発信の対応はどうだったのか。今回の情報発信の妥当性及び今後の方針を聞く。

また、本市でもツイッター、フェイスブックを実施しているが、フォロワー数などにより使い分けをしているのか、発信基準が異なることはあるのか聞く。  
ICT（情報通信技術）は、道路の穴など、公共物の汚損破損状況を市民が報告し、それを受けた行政各担当が速やかに調査・修繕をする仕組みとして、多くの自治体で活用している。この仕組みを取り入れ、平時はもちろんのこと、有事における状況のリアルタイム発信、情報共有機能として活用すべく着目に向け取り組みができないものか伺う。

◎市長  
台風9号における災害情報の発信にあたっては、柳瀬川が越水する恐れがあることから、柏町1丁目及び2丁目と限定的とした避難勧告を発令し、当該地域の町内会長に連絡するとともに防災行政無線により周知を図った。さ



台風9号が通過した時の新河岸川の様子

らに、メール配信サービス、ツイッター、エリアメールを使用して情報発信を行った。  
また、本市のソーシャルメディアについては、導入当初から運営要領を作成し、メディアの特性に合わせた運用を図っている。  
ICTを活用した市民協働による公共物の維持管理については、いたずらや誤報なども多く、その対応に苦慮している現実もあると聞いている。ツイッターなどの手段で災害情報の提供を市民にお願いすることは、かえって危険箇所に市民を近づけ、生命・身体を危険にさらすものであり、慎重に判断していきたい。



河野 芳徳  
しきの会・維新

### ダブルケアについて

●河野芳徳議員

親の介護や子育てを同時に担う状態を指すダブルケアについて、少子高齢化が進む中、当市においても、ダブルケア対象者が増える確率が高いと言え、生活に直面した窓口の対応がより重要になると考えている。今後の人口ビジョンの動態から見える推移とダブルケアについての考えを聞く。

また、ダブルケアで悩んでいる市民の方がどの窓口にも相談に来て、その状況を理解し、迅速な支援につなげる体制と横断的な仕組みが今後求められていくと考える。  
そこで、まずは実態を把握するため、調査を行い、当事者のニーズを把握し、施策に反映すべきと考えるが、所見を伺う。

◎健康福祉部長  
ダブルケアについては、今後、そのニーズはさらに高まっていくものと認識しており、実態把握については、保育園の入園申請時において、家庭での介護の有無を確認しているが、今後は、一時保育やファミリー・サポートの申

請時に、介護の状況についても把握したいと考えている。

さらに、高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の基礎資料とするために、高齢者等実態調査を活用し、ダブルケアの把握と関係課による情報の共有に努めていきたいと考えている。

今後は、介護者をケアしサポートする事業と保育園事業などの子育て支援事業については、事業が横断的に活用いただけるよう連携を図りつつ、適切な支援につなげていきたい。



### その他の質問項目

- 子供たちをとりまく環境について
- 防犯、防災について
- 広報・広聴について

## 一般質問



高浦 康彦  
日本共産党

## ●高浦康彦議員

8月22日の台風9号の影響による館第一排水ポンプ場及び館第二排水ポンプ場の稼働状況について伺う。

また、瞬時的な豪雨の際など、排水ポンプ場での排水能力を超えた場合には、排水路または河川に放水するため、設置されている可搬式ポンプが大きな力を発揮するが、今後とれるべき改善策について聞く。

## ●上下水道部長

台風被害当日の館第一排水ポンプ場は、常用ポンプの運転に加え、非常用ポンプを手動に切りかえ、午前10時30分前後から午後4時30分前後までは計4台によるポンプ運転を行った。

また、館第二排水ポンプ場は、午前10時30分前後から、2台のポンプ運転を午後5時ごろまで行っており、他の排水機場に比べ、30分ほど早く運転を開始した。

## ●総務部長

可搬式排水ポンプは、館第一排水ポンプ場や郷土排水機場などの自動的に稼働する形式に加え、これらを補完す

## 水害対策について

るために設置している。台風や大雨の際には、市職員及び志木市建設業防災協力会の方々が常駐し、水量を監視しながら稼働させることとなっており、今回の台風9号の通過時においても、全ての可搬式排水ポンプは適正に稼働させたところである。

今後においては、各ポンプ担当から課題等を抽出し、より迅速で確実な災害対策活動が行える組織づくりに向け、体制整備を検証していく。

## その他の質問項目

- 情報公開について
- 特定健診の無料化について
- 小規模契約希望者登録業者への発注促進について
- 臨時職員の時給の見直しについて
- 臨時・非常勤職員の任用等について
- 生活困窮者に対する支援について
- 就学援助の支給時期の見直しについて
- 私道の舗装工事助成制度について
- 歩道の整備について



水谷 利美  
日本共産党

## ●水谷利美議員

254バイパスの住民説明会について、さきの議会でも強く要望したが、現実的には行われなかった。県に対してどのように要望したのか。

あわせて、254バイパスの建設促進期成同盟が国に対する要望書の中に、沿線住民への環境対策に十分配慮するとともに、低炭素社会構築に向けた道路整備を進められたいという一文が入っている。環境対策というのは何ができるのかということをどのように考えているかを伺う。

県のデータによると、環境は非常に悪化するという予測を示している。騒音については、環境基準をこのままでは達成することができないので、防音壁をつけるとしている。

また、二酸化窒素、浮遊粒子状物質の状況が非常に悪くなるという推測をしているが、環境対策に十分配慮してというのは、何の対策を考えているのか伺う。

## ●市長

さきの定例会で水谷議員の一般質問

## 254バイパス問題について

を受け、朝霞県土整備事務所へ説明会の開催を要望した。6月の町内会長会議において、朝霞県土整備事務所より254バイパスの進捗状況等について説明があり、地元町内会長からは地元への説明がないとの意見があったため、私からも地域住民等への説明をしっかりと行っていたかどうか直接要望したところであり、適切な説明会開催について、引き続き県へ要望を行っていく。

環境対策については、騒音、振動など環境基準内なので問題ない。更に植樹帯を配するなど、市民が安心して利用できるように環境整備に努めていただきたいと考えている。

## その他の質問項目

- 図書館の運営について
- 社会教育について
- トイレの改修について
- 子ども医療費について
- 介護保険制度について
- 館保育園について



小山 幹雄

しきの会・維新

## ●小山幹雄議員

日曜・祝祭日もデマンド交通の対象としていただきたい。

当初、日曜・祝祭日が対象外となつたのは、理由としては病院を利用する人がいないという事は聞いているが、今、病院は救急でも全部受け付けている。具合が悪ければタクシーを呼ぶ、救急車という手段もあるが、未就学児を抱えていればデマンド交通を利用できる。お年寄りの方も、駅前などにあるクリニックなどは、日曜・祝祭日は休んでいるところはあるが、それ以外の病院は受けていることがある。そのため、その点も考えて、日曜・祝祭日にデマンド交通を利用できるようにしていただきたいと思うが、担当部長に伺う。

## ●都市整備部長

デマンド交通については、昨年度の実証実験を踏まえ、本年4月から本格実施したところである。運行日の設定については、日曜日や祝休日などは医療機関の休診も多いことや、ご家族の運転で移動が可能となる場合があるこ

## デマンド交通について

となどから、現状では月曜日から土曜日の運行としているところである。

デマンド交通は本格実施をスタートしたばかりであるため、まずは現状の運行による利用状況の把握に努めていきたいと考えている。その上で、運行日の拡大といった利便性の向上策については、利用者のご意見なども十分に参考にさせていただき、また他の交通機関への影響等も見きわめながら、何よりも持続可能でより利用しやすい交通手段となるよう、引き続き取り組んでいきたいと考えている。



多くの市民に利用されているデマンドタクシー

## その他の質問項目

## ●防災について

## 議会からのお知らせ

## 議長交際費 平成28年7月～9月

支出日	件名	支出額
7月12日	志木市町内会連合会暑気払い	7,000円
7月14日	志木市商工会暑気払い	5,000円
7月30日	福住町会夏祭り納涼の集い	3,000円
7月30日	五区町内会納涼盆踊り大会	3,000円
7月30日	宗岡三区町内会納涼盆踊り大会	3,000円
7月30日	久保町内会納涼盆踊り大会	3,000円
8月6日	柏町町内会納涼盆踊り大会	3,000円
8月6日	上木町夏まつり	3,000円
8月20日	ニューハイツ町内会夏祭り納涼盆踊り大会	3,000円
8月21日	城町内会夏祭り(子供みこし)	3,000円
8月27日	志木ハイデンス夏祭り	3,000円
8月27日	シーズウィッシュ志木夏祭り	3,000円
8月28日	柳瀬川町内会納涼大会	3,000円
9月9日	オリンピック成果報告会	10,000円
9月21日	淵田幸雄元市議香典	10,000円
9月26日	淵田幸雄元市議生花代	16,200円
9月30日	4市合同丸沼芸術の森コレクション展	2,000円

平成28年第4回定例会  
の会期日程(案)

月	日	会議の内容
11月	29日(火)	開会
11月	30日(水)	議案調査日
12月	1日(木)	議案調査日
12月	2日(金)	総括質疑
12月	5日(月)	議案調査日
12月	6日(火)	議案調査日
12月	7日(水)	議案調査日
12月	8日(木)	常任委員会
12月	9日(金)	議案調査日
12月	12日(月)	議案調査日
12月	13日(火)	一般質問
12月	14日(水)	一般質問
12月	15日(木)	一般質問
12月	16日(金)	議案調査日
12月	19日(月)	議案調査日
12月	20日(火)	閉会

※日程は予定であり、変更になることがあります。

※開議は午前10時からです。